

会報

KAI-HOU

No.324

2016.9.15



福島の子ども保養プロジェクト「コヨット! in おおさか2016夏」

[開催報告]	2016年度第2回理事会	1
[開催報告]	夏休み文楽鑑賞のつどい	8
[開催報告]	夏休みファミリーコンサート	9
[開催報告]	社会福祉問題研修会	10
[開催報告]	第1回理事・監事研修会	11
[開催報告]	東日本大震災被災者支援「お盆里帰りバス」	12
[開催報告]	福島の子ども保養プロジェクト「コヨット! in おおさか2016夏」	13
[お知らせ]	～おおさかまるごと～健康チャレンジ2016	16
[連載]	「サラダボウル～ひとりひとりが輝いて～」 (旧タイトル“女だから”“男だから”はもうやめよう)	17
[スケジュール]		18

大阪府生協連 2016年度第2回理事会開催報告

開催概要

I. 日 時 2016年7月14日(木) 15時20分～
16時35分

II. 場 所 大阪府社会福祉会館 3階301

III. 出席者

(会長理事) 惣宇利

(副会長理事) 柴橋、藤井

(専務理事) 中村

(常任理事) 江口、中谷、森本

(理事) 篠原、清水、武田、長里、西村、
前川、松本、矢田部 (16時20分
報告事項4より出席)

(監事) 谷川

以上、理事総数25名中15名出席、監事総数3名
中1名出席

(欠席理事) 入船常任、北川常任、木田常任、
羽多野常任、今宮、大内、奥、
勝山、洞井、渡邊

(欠席監事) 関戸、吉川

IV. 議長 惣宇利会長理事

V. 議事の経過と要領との結果

定刻になり、惣宇利会長理事が議長として、理事
総数の過半数以上の出席をみたので、理事会の議決
要件を充足した旨を告げ、開会を宣し議事を進行し
た。

審議事項

1 役員報酬決定の件

中村専務理事より、役員報酬について、第55回通
常総会で議決された役員報酬総額の範囲内で、支給
対象役員(惣宇利会長理事、中村専務理事)に対す
る支給金額及び支給方法について、人事委員会での
討議を踏まえ、提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認され
た。

2 役員退任慰労金支給の件

中村専務理事より、役員退任慰労金の支給につい
て、第55回通常総会で議決された金額で、支給対象
者(安本正男さん)に対する支給時期と方法につい
て、人事委員会での討議を踏まえ、2016年7月29日
に銀行振込みにて支払う旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認され
た。

3 常任理事の互選の件

中村専務理事より、人事委員会での討議を踏まえ、
常任理事の互選について提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

【常任理事】

入船 行由(近畿大学生協 専務理事)

江口 慶明(関西大学生協 専務理事)

木田 克也(コープこうべ 専務理事)

北川 俊彦(おおさかパルコープ 専務理事)

中谷 清(ヘルスコープおおさか 専務理事)

羽多野宏子(北大阪医療生協 専務理事)

森本 玄輔(全大阪労働者共済生協 専務理事)

4 理事会の役割分担の件

中村専務理事より、人事委員会での討議を踏まえ、
理事の役割分担について、提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

(1)内部委員会・協議会

委員会・協議会名	担 当
人事委員会	惣宇利会長理事、柴橋副会 長理事、藤井副会長理事、 中村専務理事
組織活動委員会	清水理事、武田理事、篠原 理事、中村専務理事、小山 事務局長
生協大会実行委員会	矢田部理事、中村専務理 事、小山事務局長
文楽・コンサート実 行委員会	長里理事、中村専務理事、 小山事務局長
ジェンダーフォーラ ム協議会	惣宇利会長、松本理事、中 村専務理事、小山事務局長
大規模災害対策協議 会	中谷常任理事、入船常任理 事、中村専務理事、小山事 務局長
全労済(会員生協)	中村専務理事(理事)

(2)日本生協連等

会議・委員会・協議会名	担 当
府県連活動推進会議	中村専務理事
関西地連府県連協議会	中村専務理事
関西地連運営委員会	中村専務理事
関西地連大規模災害対策協議会	小山事務局長
近畿地区生協府県連協議会	中村専務理事 小山事務局長

(3) 行政関係等

会議名等	担当
大阪府消費者保護審議会	中村専務理事
大阪府食の安全安心推進協議会	中村専務理事
おおさかスマートエネルギー協議会	小山事務局長
大阪府食育推進ネットワーク会議	小山事務局長 (監事)
大阪府男女共同参画推進ネットワーク	松本理事
豊かな環境づくり大阪府民会議	小山事務局長
農に親しむライフスタイル推進府民会議	小山事務局長
福祉と共生のまちづくり推進会議	中村専務理事

(4) 他団体等

団体名	担当
大阪労働者福祉協議会	柴橋副会長理事 (理事)
大阪ユニセフ協会	惣宇利会長理事 (理事)
大阪みどりのトラスト協会	惣宇利会長理事 (理事) 中村専務理事 (運営委員)
公益財団法人大阪社会運動協会	柴橋副会長理事 (理事)
大阪府下避難者支援団体等連絡協議会	中村専務理事
関西消費者協会	中村専務理事 (評議員)
消費者支援機構関西	中村専務理事 (理事)
消費者支援機構関西	小山事務局長 (検討委員)
なにわの消費者団体連絡会	中村専務理事 (幹事)
全大阪消費者団体連絡会	小山事務局長 (常任理事)
大阪コンシューマーズネットワーク	中村専務理事 小山事務局長
大阪省エネラベルキャンペーン実行委員会	小山事務局長
温暖化防止ネットワーク関西	小山事務局長
大阪府地球温暖化防止活動連絡調整会議	小山事務局長
おおさか災害支援ネットワーク	中村専務理事
CASA (地球環境市民会議)	中村専務理事 (監事)

[日 時] 2016年11月17日(木) 10時30分～
14時終了予定

[場 所] ドーンセンター 7階ホール・
1階パフォーマンススペース

[開催規模] 500名

[参加対象] 大阪府生協連会員生協組合員、
役職員

[開催趣旨]

「子どもの貧困」「超高齢化社会」「防災・減災」等、地域社会におけるさまざまな問題や課題について、個人や単一の組織での取り組みだけでは解決が困難で、「自助・共助・公助」の観点から、多種多様な主体が連携し、地域福祉のネットワークを構築することによって取り組むことが求められています。

今年の生協大会では、少子高齢化社会等により、孤立・無縁化する社会に対して、地域における「つながり」の大切さや、地域福祉において、生協に期待される社会的役割について学ぶ企画とします。

また、会員生協からの活動報告や展示交流等を通して、「会員生協の組合員活動を中心とした取り組みについて、生協の業態や地域を越えて交流し、府内における生協活動の、より一層の広がりをつくること」を目的に開催します。

[開催要領]

10:00 受付開始

10:30 開会
主催者挨拶

10:40 記念講演
同志社大学社会学部社会福祉学科
教授
日本地域福祉学会会長

上野谷 加代子 様

11:55 会員生協報告(3生協から報告)
①コープこうべ「みんなの牧里プロジェクト」
②医療生協「つながりMAPづくり」
③全労済大阪府本部「防災・減災の啓発企画」

12:40 ホール企画終了
※この後、活動展示コーナーで展示
鑑賞と交流

14:00 終了(予定)

5 生協大会開催企画の件

小山事務局長より、生協大会の開催企画について提案がされた。
討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

6 分野別会議開催企画の件

小山事務局長より、「地域」「医療」「大学」「職域・共済」を対象とする分野別会議の開催企画について

提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

- ①「地域生協」「医療生協」「大学生協」「職域生協・共済生協」の分野別で開催する。
- ②出席対象は各会員専務理事とし、専務理事が出席できない場合は代理の方の出席を要請する。
- ③開催日程は10月下旬から12月上旬とし、出席予定者の日程を調整した上で設定する。
- ④議題は「2016年度上期事業報告と下期及び2017年度重点課題等について」とし、各分野別の共通する課題等に基づき議題設定等が必要な場合は別途調整する。

報 告 事 項

大阪府生協連

1 第55回通常総会開催報告

[日 時] 2016年6月21日(火)
14時～15時40分

[場 所] シティプラザ大阪 3階 匂(北)

[開催要領]

- (1) 開会宣言
- (2) 議長選任
- (3) 会長理事挨拶
- (4) 議長選任
- (5) 総会役員選任
- (6) 来賓祝辞、来賓紹介
- (7) 議事日程提案・採決
- (8) 議案審議

- 第1号議案 2015年度活動報告・決算報告・剰余金処分案承認の件
第2号議案 2016年度活動方針・予算案承認及び役員報酬の設定の件
第3号議案 役員選任の件
第4号議案 役員退任慰労金支給の件
第5号議案 議案決議効力発生の件

(9) 閉会

[出席状況]

代 議 員 代議員総数44名の内、出席42名
(本人出席32名、書面出席10名)

傍 聴 47名

来 賓 10名

理事・監事 27名

[総会役員等]

議 長 松尾 由美 代議員
(コープ自然派ピュア大阪)
議事運営委員 奥 章 理事

田崎 貞男 代議員
(堺医療生協)

資格審査委員 松本 裕志 代議員
(大阪電気通信大学生協)

書 記 堀口 悦永 府連事務局

[議案提案]

一 括 提 案 中村 夏美 専務理事
監 査 報 告 松岡 幸子 特定監事

[発 言 者]

4生協6名より発言

①鳴瀬 芳夫 代議員(大東四條畷保健生協)
「医療生協かわち野生協と大東四條畷保健生協の合併について」

②大和 久子 代議員
(ヘルスコープおおさか)
「～おおさかまるごと～健康チャレンジ2016について」

③前川 和弘 傍聴者(関西大学生協)
「給付型奨学金制度の導入・拡充と教育費負担軽減を求める活動について」

④問田 千栄 代議員(大阪いずみ市民生協)
「食育、子育て支援、地域生活支援等の事業と活動について」

⑤藤江 正俊 代議員
(大学生協阪神事業連合)
「関西と北陸の大学生協事業連合の合併について」

⑥森 晃 傍聴者(大阪いずみ市民生協)
「電力事業の状況について」

[審議結果] 全議案とも賛成多数で可決承認されました。

[ご 来 賓]

長澤 研一 様(大阪府府民文化部
男女参画・府民協働課長)

林 浩一 様(大阪市市民局市民部長)

西川 明尚 様(堺市市民人権局
市民生活部長)

多賀 雅彦 様(大阪労働者福祉協議会
副会長)

小林紀久子 様(日本生活協同組合連合会
関西地連事務局長)

内藤 晃 様(大阪府漁業協同組合連合会
事業課長)

山口 潤 様(近畿労働金庫大阪地区
統括本部専任役)

榎 彰徳 様(NPO法人消費者支援機構
関西理事長)

岡本 孝子 様(なにわの消費者団体連絡会
事務局長)

2 委員会開催報告

(1) 第5回文楽・コンサート実行委員会

- [日 時] 2016年7月6日(水)
10時～11時30分
- [場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
- [出 席] 問田 (いずみ)、近藤 (よどがわ)、京嶋 (エスコープ)、堀田 (こうべ)、松山 (生活クラブ)、羽村 (かわち野)、岡田 (全労済)、中村・小山 (府連) 以上9名

[議事概要]

- (1) 夏休み文楽鑑賞のつどい
- ・当選者数701人のところ12生協から1,522人(昨年12生協1,820人)の申込みがあり抽選となった。落選者には生協公演と同価格で鑑賞できる割引券を配布した。震災避難者招待では30人から申し込みがあった。
 - ・当日配布するプログラム、観劇マナー啓発チラシ、アンケートについて確認した。
 - ・公演当日の運営、委員の役割と出欠について確認をした。
- (2) 夏休みファミリーコンサート
- ・当選者数1公演1,370人、合計2,740人のところ、12生協から2,534人(昨年12生協3,392人)の申込みがあり、午前午後とも全員当選となった。
 - ・当日配布プログラム、午後の部のみ配布するアンケートについて確認した。
 - ・公演当日の運営、委員の役割と出欠について確認した。
- (3) その他
- ・第6回実行委員会開催日を、8月31日(水)10時～12時で開催することを確認した。

(2) 第3回生協大会実行委員会

- [日 時] 2016年7月7日(木)
14時～15時10分
- [場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
- [出 席 者] 安嶋 (いずみ)、近藤・福田 (よどがわ)、中村 (パルコープ)、森畑 (こうべ)、木村 (きづがわ)、辻 (全労済)、矢田部・小山 (府連) 以上9名

[議事概要]

(1) 講演者について

- ・同志社大学社会学部社会福祉学科教授、日本地域福祉学会会長 上野谷加代子さんに、これからの地域福祉のあり方と生協への期待などについてお話いただきます。
- ・上野谷先生との事前打合せを、矢田部さん同席の上、7/15(金)に行います。

(2) 会員活動報告について

- ・「地域とのつながり」をテーマに会員生協の活動事例報告を1報告15分3生協から報告します。次回委員会で報告内容についてより精査し共有する。

コープ こうべ	みんなの牧里プロジェクトについて
医療生協	つながりMAPづくりについて
全労済 大阪府本部	防災・減災の啓発企画

(3) 展示企画について

- ・全体テーマ「地域とのつながり」に拘らず、各生協の事業や活動全般の紹介など内容は自由とする。
- ・会員生協の出展状況によりスペースに余裕がある場合は行政や友誼団体等へ出展協力を要請する。
- ・展示パネルは会場の壁伝いに配置し、会場の中心に広くスペースをとり、イス等を配置し交流が行えるようにする。
- ・試食試供品の配布を積極的に募る。

(4) 司会について

- ・よどがわ市民生協さんに担当いただきます。

(3) 第1回組織活動委員会

○公開学習会「医療生協の食・食育の取り組みについて」

- [日 時] 2016年7月13日(水)
13時30分～14時50分
- [場 所] 大阪府社会福祉会館 5階506
- [出 席 者] 高見 (講師：ヘルスコープ)、浦田 (いずみ)、明山・佐藤・牧之瀬 (よどがわ)、足立・原田・上原 (パルコープ)、森畑 (こうべ)、酒井・中村 (自然派)、木村・姉川 (きづがわ)、尾崎・岡・山川 (けいはん)、瀬藤 (ほくせつ)、田路 (よどがわ保健)、木下 (関大)、辻 (全労済)、奥・

武田・中村・小山（府連）
以上24名

[次 第]

ヘルスコープおおさか「すこしお生活」とは
— 2015年「すこしお」生活の取り組み
コープおおさか病院 管理栄養士

高見 泉美 様

○第1回委員会

[日 時] 2016年7月13日(水)
15時～16時15分
[場 所] 大阪府社会福祉会館 5階506
[出 席 者] 浦田（いずみ）、明山（よどが
わ）、足立（パルコープ）、森畑
（こうべ）、酒井（自然派）、木村
（きづがわ）、瀬藤（ほくせつ）、
木下（関大）、辻（全労済）、
武田・中村・小山（府連）
以上12名

[議事概要]

- (1) 医療生協「すこしお生活」学習の感想を交流した。次回、大学生協の食・食育活動の学習については、10月頃に第2回組織活動委員会として関西大学生協に伺い、学生の食の状況、食実態調査活動など関西大学生協の取り組み等について学ぶ企画とする。日程については調整の上、決定する。
- (2) 各生協の組合員活動の広がりづくりに活かしてもらう為に、人と人との支え合い・地域でのつながりづくりの大切さの学びと、コミュニケーション能力のスキルアップ企画を、下期に実施することとした。テーマは①ボランティア基礎的学習②地域・他団体との協働③イキイキコミュニケーション術で3回程度に分けて開催する。
- (3) 各生協のこの間の取り組み等について交流した。

日本生協連、他生協等

3 2016年度第1回近畿地区府県連協議会参加報告

[日 時] 2016年6月28日(火)
13時30分～17時
[場 所] 福井市地域交流プラザ
研修室605
[出 席 者] 檜尾・山下（福井）、西山・藤田
（滋賀）、高取・酒向（京都）、
辻・新田（奈良）、上田・藤井
（和歌山）、野間・三輪（兵庫）、

西島（KC's）、小林（関西地連）、
中村・小山（府連） 以上16名

[議 題]

- (1) 第28回近畿地区生協・行政合同会議の開催について
8/29(月)兵庫県民会館
- (2) 各府県生協連からの活動報告と交流
①総会開催概要
②熊本地震、東日本大震災支援状況
③防災・減災の取り組み
④その他
- (3) 日本生協連からの報告・共有化事項について
- (4) 消費者支援機構関西（KC's）からの活動報告と意見交流
※次回10月4日(火) 会場：京都府

会員及び友誼団体等

4 会員生協（地域・医療・大学）2015年度決算報告

（資料省略）

5 消費者支援機構関西報告

○2016年度通常総会

[日 時] 2016年6月25日(土)
13時30分～14時20分
※終了後記念シンポジウム開催
[場 所] 新大阪丸ビル別館4-1号室
[出 席] 出席表決件数105票／表決権総数101票

[議 案]

- 第1号議案 2015年度事業報告承認の件
- 第2号議案 2015年度決算承認の件
監査報告、特別監査人報告
- 第3号議案 役員選任の件
- 報告事項 2016年度活動計画と2016年度活動予算案
- 報告事項1 2016年事業計画：特定適格消費者団体認定、申請の準備・実施
- [記念企画] シンポジウム 14時50分～17時

テーマ

「新しい消費者被害回復制度を使いこなすために ～あなたならどうしますか？」

— 新しい消費者被害回復制度を

「模擬体験」で学びます—

今年10月から「消費者被害回復訴訟制度」が施行され、消費者の被害回復ができるようになります。ひとりの消費者の立場から意見

を出し合っていたいただき、専門家のコメントも交えながら、新しい消費者被害回復制度を身近に感じていただきます。

(1) グループディスカッション：

「このようなケースでは、被害回復できるの？」

事例提案：二之宮義人 KC's 常任理事
(弁護士)

“このケースでは、被害回復できる？”
“あの事件の被害回復可能なの” など、事例をもとに新しい消費者被害回復制度で、回復できる被害について学びます。

(2) 模擬体験：

「特定適格消費者団体から『通知』が届きました。さて、あなたならどうしますか？」

事例提案：高川勝 KC's 理事 (弁護士)

思いがけず被害者になったあなたに、「被害回復制度にもとづく損害賠償請求を行いますか？」という通知がきました。さてあなたならどうしますか？

(3) 閉会挨拶

6 全大阪消費者団体連絡会報告

○常任理事会

[日 時] 2016年 7月12日(火)
15時～17時30分
[場 所] 消団連 会議室
[出 席] 6団体 7名
[概 要]

(1) 報告事項

- 1) 消費者の権利を確立する運動
 - ・高齢者見守り活動に関する大阪府へのヒヤリングに次いで、大阪府社協及び先進的に取り組む自治体とのヒヤリングを計画する。
- 2) 食の安全を守り食料主権を確立する活動
 - ・遺伝子組換え食品に係る学習会を、農林水産省を講師に以下の通り実施する。
第1回 8/24(水) 13:30～15:30
「食品に使われる遺伝子組換え技術って、ナニ？～「遺伝子」の基礎知識から最新の「ゲノム編集」まで」
第2回 9/21(水) 13:30～15:30
「遺伝子組換え食品の安全性はどうか？～安全性の確認のやり方、考え方～」
- 3) 環境にかかわる活動
 - ・秋以降に「脱原発・脱化石エネ、再エネ

推進の電源構成の必要性とその実現のための制度設計について」「消費者自身のこれからのエネルギー選択、省エネ行動について」をテーマに学習会を計画する。

(2) 主な協議事項

- 1) 総会議案について
- 2) ホームページの改修について
- 3) 7月度理事会の運営について
- 4) 機関紙の編集・拡大などについて
- 5) 電力小売事業者に対する要請について
- 6) 府招請勧誘規制を求める関西連絡会の申し入れについて

7 地球環境市民会議 (CASA) 報告

○第16期通常総会

[日 時] 2016年 6月25日(土)
11時～12時30分
[場 所] マイドームおおさか第2会議室
[出 席] 出席21人、書面50人、委任71人
[議 案]
第1号議案 第16期 (2015年度) 事業報告の件
第2号議案 第16期 (2015年度) 活動決算承認と監査報告の件
第3号議案 第17期 (2016年度) 事業計画承認の件
第4号議案 第17期 (2016年度) 活動予算承認の件
第5号議案 理事1名選任の件

8 おおさか災害支援ネットワーク報告

[日 時] 2016年 7月 7日(月)
13時～18時30分
[場 所] 大阪府立大学
I-site なんば2階
[出 席] 大阪府、市町村社協、NPO 団体等 58団体95人
[内 容]
(1) 開会挨拶
(2) 趣旨説明・オリエンテーション
(3) プレゼン大会 (各団体15分)

C-1
①中央区フィランソロピー懇談会
②ECC 社会貢献・国際交流センター
③共働プラットホーム
④大和重工(株)
⑤防災企業連合関西そなえ隊
⑥マツダ紙工業(株)

⑦KZ 総合防災企画
⑧NPO ZOO CAN DREAM PROJECT
⑨木材連合会
C-2
⑩災害復興支援協議会ダッシュ隊大阪
⑪大阪府鍼灸師会
⑫日本赤十字社大阪府支部
⑬日本防災士会大阪府支部
⑭赤十字防災ボランティア
⑮日本生活協同組合連合会
⑯全労済大阪府本部
⑰全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD) 準備会
⑱事業継続推進機構関西支部
C-3
⑲み・らいず
⑳MAMIE (マミー)
㉑泉佐野市社会福祉協議会
㉒ゆめ風基金
㉓大阪ボランティア協会
㉔関西 STS 連絡会
㉕YMCA
㉖サンハイツ和泉砂川管理組合自主防災会
㉗大阪府下避難者支援団体等連絡協議会

- (4) まとめ
- 各会場進行担当者から報告
 - 参加者からの感想
- (5) 参加団体からの告知・情報提供
- (6) 交流会
- 名刺交換
 - フリータイム
- (7) 閉会挨拶

行政等

8 おおさかスマートエネルギー協議会家庭部門会議参加報告

[日 時] 2016年6月30日(木) 13時～15時

[場 所] 大阪府環境情報プラザ 研修室

[出席団体]

【消費者団体・環境NPO】

全大阪消費者団体連絡会、全国消費生活相談員協会、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会西日本支部、住宅長期保障支援センター、大阪環境カウンセラー協会

【全体会議構成員】

関西消費者連合会、なにわ消費者団体連絡会、関西電力、大阪ガス、オリックス、大

阪市、堺市、大阪府生協連（小山）

【その他関係団体等】

大阪府 LP ガス協会、大阪府地球温暖化防止活動推進センター

【ファシリテーター】

ひのでやエコライフ研究所

代表取締役 鈴木 靖文 氏

【議 題】

- (1) 今年度の家庭部門会議のテーマについて
- (2) 家庭における省エネ取組みの促進について
- (3) 環境エネルギー教育の推進について
- (4) 今夏の電力需給について
- (5) その他各参画団体からのお知らせ

「夏休み文楽鑑賞のつどい」 開催しました

7月29日(金)、「夏休み文楽鑑賞のつどい」を大阪府中央区の国立文楽劇場で開催しました。

「夏休み文楽鑑賞のつどい」は、日本の文化・芸能の普及を目的に、大阪発祥の伝統芸能「文楽」を、次代に継承していくためにも、体験し身近に感じていただく機会として、国立文楽劇場が夏休みに実施している夏休み文楽特別公演「親子文楽」の一部を、大阪府生協連の買取り公演として開催しています。例年、定員を上回る申込みとなる人気の企画です。今年も701人の定員に対して、12生協から1,522人の申し込みをいただき抽選となりました。

今年の演目は、牛若丸と武蔵坊弁慶の出会いの場面を演じる「五条橋」、文楽人形の動かし方等を学び体験する「解説・ぶんらくってなあに」、そして人気の演目の新作「新編西遊記 GO WEST! ～玉うさぎの涙～」を上演しました。人形のなめらかなで一つ一つの細かな動作や表情の変化、宙吊りなどダイナミックに動く人形に引き付けられました。

今年の公演も、近畿に避難されている東日本大震災の被災された方30名をご招待しました。また残念ながら落選された方には、生協買取企画と同額で文楽劇場の「親子文楽」鑑賞いただける割引券を配布しました。

【上演内容】

『五条橋』

『解説・ぶんらくってなあに』

『新編西遊記 GO WEST! ～玉うさぎの涙～』



毎年人気の企画です。



3人のお子さんが人形つかいを体験

「夏休みファミリーコンサート」を 開催しました



7月30日(土)、「夏休みファミリーコンサート」を、日本センチュリー交響楽団の演奏により、NHK 大阪ホールにて開催しました。

午前・午後の2回公演、1公演定員1,370名で計2,740名に対し、12生協から2,543人（午前の部1,278人、午後の部1,265人）の申込みがありました。

今年のコンサートは「感動いっぱい、笑顔いっぱい！オーケストラ！」をテーマに、クラシックの名曲から、ゲームの音楽、映画サウンド、アニメメドレー、オーケストラと客席が一体となる企画等、幅広い内容で取組み、大変好評でした。

このコンサートには、東日本大震災により、近畿圏に避難されている方を、午前午後合わせて58名ご招待しました。

〔演奏〕 日本センチュリー交響楽団

〔指揮とお話〕 関谷 弘志 氏

〔プログラム〕

〈序 曲〉

チャイコフスキー：歌劇「エフゲニー・オネーギン」よりポロネーズ

〈楽器紹介〉

オーケストラの愉快的仲間たち

〈クラシックの名曲①〉

オッフェンバック：喜歌劇「天国と地獄」より序曲

～ 休 憩 ～

〈祝！ドラゴンクエスト30周年！〉

すぎやまこういち：交響組曲「ドラゴンクエストV」より序曲のマーチ

〈映画のサウンドを体験しよう！〉

バデルト：映画「パイレーツ・オブ・カリビアン」メドレー

〈ロングラン・アニメ特集〉

サザエさん～ちびまる子ちゃん

夢をかなえてドラえもん

〈みんなで歌おう！〉

槇原敬之：世界に一つだけの花

〈クラシックの名曲②〉

エルガー：威風堂々 第1番



社会福祉問題研修会を開催しました

7月28日(木)、大阪府社会福祉会館にて、2016年度の「社会福祉問題研修会」を開催しました。15会員生協、連合会から53名が参加しました。

今年度の研修会は、関西学院大学 人間福祉部 社会起業学科 教授でコープこうべで有識者理事をされている牧里 毎治氏を講師にお招きし、少子高齢・人口減少社会が急速に進行する中、地域における多様な主体のかかわりによるあらたな地域福祉づくりと、地域福祉における生協への期待について「地域福祉の新たな支え合いと生協への期待」と題して講演いただきました。牧里教授から「3度目の生協への期待 ①住民参加型在宅福祉サービスの担い手として、②安心生活創造事業への参入組織として、③地域包括ケアシステム構築のなかの生活支援サービス」「新たな支え合いとは」「小地域（小学校区）への着目」「地域包括ケアシステム構想と生活支援サービス」「変わる介護保険…地域包括ケアシステムの背景」「生活協同組合への期待…新しい互酬制を求めて」「地域福祉がめざしているもの…地域社会と職域社会」等についてお話いただきました。



関西学院大学 牧里毎治教授



質疑応答でより学習を深めました

理事・監事研修会を開催しました

7月26日(火)、エル・おおさか大会議室にて、2016年度の「理事・監事研修会」を開催しました。17会員生協、連合会から77名が参加しました。

今年の理事・監事研修会は午前と午後の2部構成にし、午前の部は新任の理事・監事の方を主な対象として、基本的なことについての学習として「生協における役員の職務・責任」について、「はじめに～ICA 声明と生協法」「生協の活動・運営に関する法的なルール」「生協の機関・生協法改正による理事の位置づけの変更」「非常勤役員の役割と責任・善管注意義務と忠実義務・役員の法的責任」等について学習しました。

午後の部は、更に具体的な学習として、「監事の監査業務と環境整備の課題～日本生協連第4回監事監査実態調査の結果を踏まえて～」について学習しました。講師は午前・午後とも日本生協連 総合運営本部 法規会計支援部の宮部部長にお引き受けいただきました。

また、午前の部の講義の前には、大阪府で生協を所管する府民文化部男女参画・府民協働課府民協働グループの馬本副主査から、ご挨拶と合わせて生協検査における特徴的な指摘事項等についてご報告をいただきました。

10月6日(木)に第2回を「経営分析の基礎」をテーマに開催いたします。



日本生協連 法規会計支援部 宮部部長

お盆里帰りバスを実施しました

東日本大震災により、近畿圏に避難し生活をされている方への支援の取り組みとして、「お盆里帰りバス」を、8月10日(水)～11日(木)に往路を、8月15日(月)～16日(火)に復路を実施し、14家族27名が利用されました。

大阪府生協連では、2013年度から「里帰りバス」の運行をはじめ、当初は大阪～福島間でスタートしましたが、2015年度から、東京・福島県いわき市・福島県郡山市・仙台と、停留所を4ヶ所にしました。

今年は、8月11日の「山の日」が始まり、曜日周りもあって例年より日程が一日ながいスケジュールで実施しました。また、利用者さんのサポート等に、この間の被災地支援活動に参加された方から、7名をボランティアとして同乗いただきました。

利用者さんが里帰りをされている期間は、ボランティアメンバーで、12日は岩手県陸前高田市を、語りべの釘子さんと、いわて生協復興支援活動グループチーフの小野寺さんにご案内いただき視察しました。13日は宮城県石巻市の大橋地区仮設住宅を訪ね住民交流会として、流しそうめん、手芸教室、ビンゴゲームで交流をしました。14日は福島県郡山市の社会福祉法人くわの福祉会を訪ね、富岡町3.11を語る会、社会福祉法人にんじん舎の会、ボランティア松葉の会、くわの福祉会から震災当時の状況や現在の活動等についてお話いただきました。また富岡町の視察をしました。

15日の午後に仙台を出発した復路では、お盆のUターン渋滞に少し巻き込まれましたが、利用者さんの乗車地の変更などのご協力もあり、ほぼ予定通り16日の朝に大阪に帰ってきました。



車内でのレクリエーション



防潮堤の見学



住民交流会（流しそうめん）



住民交流会（ビンゴゲーム）

福島の子ども保養プロジェクト

コヨット! in おおさか

2016
夏



コヨット!

koyotto

今年の夏も、福島県から小学生20名をお招きし「コヨット! in おおさか2016夏」を開催しました。

ひらかたパーク、大学での体験学習とたこ焼きパーティ、そしてユニバーサル・スタジオ・ジャパンと、あつーい大阪で元気いっぱい、あそびました。

【主催】 大阪府生活協同組合連合会

【共催】 福島県生活協同組合連合会

【協力】 柏原市立堅下小学校、大阪教育大学、新日鐵住金株式会社

■日程

8月20日(土)～24日(水)

■スケジュール

8月20日(土)夜 福島県郡山市を出発

8月21日(日)朝 大阪府枚方市に到着
ひらかたパークで遊ぶ

8月22日(月) 柏原市立堅下小学校の生徒と一緒に、大阪教育大学でキャンパス探検、
たこ焼きパーティ、体験学習

8月23日(火) ユニバーサル・スタジオ・ジャパンで遊ぶ
お風呂と夕食の後、大阪を出発

8月24日(水)朝 福島県郡山市到着・解散

【8月20日 バスで大阪へ!】

8月20日(土)夜9時に福島県のJR郡山駅前を大型バスで出発し大阪へ。車内では自己紹介や、映画鑑賞などの後、就寝。

【8月21日 ひらかたパーク!】

朝5時に、名神高速道路の多賀サービスエリア(滋賀県)に到着し、洗顔、朝食の休憩と時間調整をし、再出発。9時前に大阪府枚方市のおおさかパルコブ枚方公園店に到着。大学生スタッフと合流し、大阪で歴史ある遊園地のひらかたパークで遊びました。ウォーターショーでびしょ濡れになったり、カードあつめゲームに没頭したり、乗

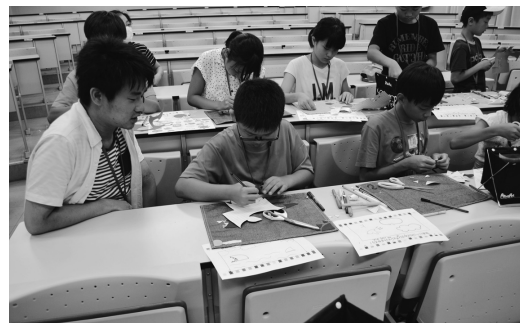


り物を乗り放題と、グループに分かれ楽しく過ごしました。夕方5時前にひらかたパークを出発し、この日の宿ホテル「アイ・アイ・ランド」に到着。夕食でバーベキューをたくさん食べました。食後はお風呂でさっぱりし、お部屋でお話など過ごしたあと就寝しました。



【8月22日 大阪教育大学で大阪の小学生と交流】

8時過ぎにバスでホテルを出発し、約1時間かけて柏原市堅下小学校へ。堅下小の生徒14名、教員3名と合流し、大阪教育大学柏原キャンパスに向かいました。この日は、大阪教育大学生協の学生委員会メンバーが企画した「キャンパスツアー DAIKYO GO!」「たこ焼きパーティ」「体験学習」を、堅下小の生徒と一緒に参加しました。「キャンパスツアー DAIKYO GO!」では、広いキャンパスのチェックポイントをどれだけまわるかグループで競いました。「たこ焼きパーティ」はみんなでたこ焼きづくりに挑戦。午後の「体験学習」は、「①小実験体験：大きなシャボン玉に入ると何が見えるか。二つの雑誌のページを重ね合わせて引っ張ると…。水に溶いた片栗粉を手でおもいきり握って開くと…」「②大教大にある植物の葉っぱで標本づくり」「③飛びたて！世界ゲーム発見」「④オリジナルランチョンマットづくり」の4つの教室をまわりました。卒業証書をもらい大教大を出発し、堅下小で、お別れをしました。そして、この日の宿の新大阪ユースホステルへ。ユースホステル到着後、夕食を食べ、お風呂に入り、いよいよ明日のUSJの準備を整え就寝しました。



【8月23日 USJ！（ユニバーサル・スタジオ・ジャパン）】

6時に起床し全部の用意をすませ、荷物を食堂の廊下において、朝食です。7時45分にホテルを出発し、新大阪駅に徒歩で移動。朝の通勤ラッシュの電車に乗って、2回の乗換えを体験し、ユニバーサルシティ駅に到着。改札を出た後は6つのグループに分かれ夕方まで自由行動です。本当にたくさんの人の中、各グループで工夫し、アトラクションをまわり、おみやげも購入し、夕方5時30分までたくさん遊びました。USJで遊んだ後、すぐ近くにある新日鐵住金製鋼所に行き、社員の方が使われている浴場と食堂をお貸しいただき、お風呂と夕食をとりました。夕食後は最後の荷物の整理と、感想用紙を書きました。8時30分に製鋼所を出発。最寄りの駅前に停車し、学生スタッフとお別れし再出発。興奮冷めやらぬなか、なかなか寝付けないうちもいましたが、その内にぐっすりと寝ました。



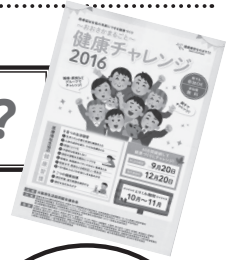
【8月24日 福島県郡山市に到着】

子ども達もぐっすり寝て、バスも順調に走行し、予定通り7時に郡山駅前に到着しました。既に全員の保護者の方がお迎えに来られていて、無事解散・終了しました。



大阪の14の医療生協が連携し健康づくり活動を展開しています！

ピンクのパンフレットはお手元にございますか？



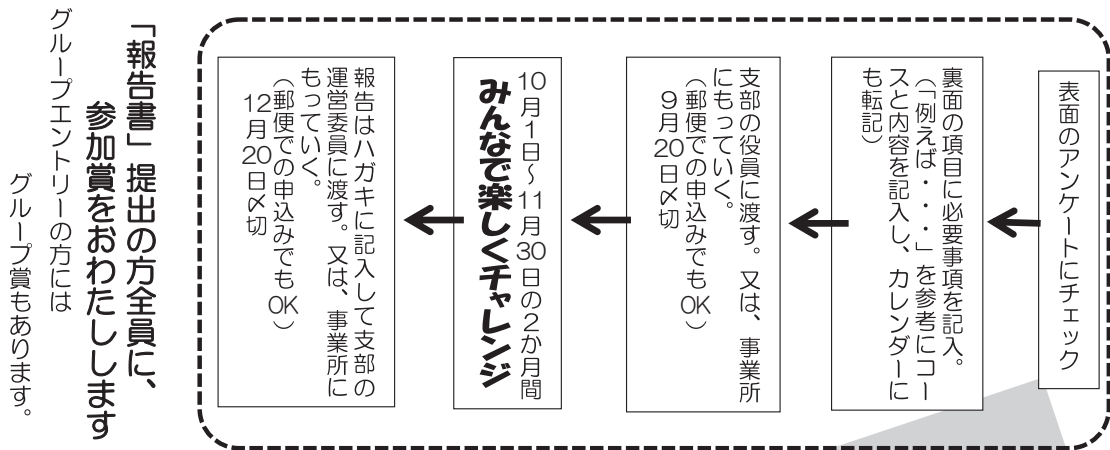
～おおさかまるごと～ 健康チャレンジ 2016



全国では医療福祉生協連らしい健康づくり活動のひとつとして「健康チャレンジ」が広がり、2015年度は80生協・10万人が参加しました。今年度、大阪でも医療福祉生協で実行委員会をつくり、大阪府生協連主催として取り組んでいます。多くの自治体や教育委員会の後援も受け、医療生協だけでなく、購買生協や大学生協などすべての生協にも参加の呼びかけを行っています。

「おおさかまるごと健康チャレンジ」を府下全体で1万人の参加を目標に取り組んでいます。

お申し込みは簡単！



<よどがわ保健生協>

チーム バッカス
Team Bacchus

ちよっただけ節酒
宣言！

mission
週1日の休肝日

節酒サークル「Team Bacchus」結成！
診療所受付の方が、お子さんの学校の繋がりにて結成し、現在30名程度で申込み予定。診療所の患者さんも誘ってます。

<大阪きづがわ医療生協>

「小学校に持っていこう」「町会にもお願いしよう」ということが出され、早速事業所近くの小学校にお話ししたところ、橘小学校、泉尾東小学校、堀江小学校が全校生徒分を受け取りますとの返事をいただきました。区の保健センターにおいてもらったり、幼稚園でも受け取ってもらったりと輪が広がりつつあります。

詳しくは、お近くの医療福祉生協まで

サラダボウル

～ひとりひとりが輝いて～

※(人種の)サラダボウルとは
多種多様な民族が混在して暮らしている社会で、それぞれの文化が共存はしているものの混じり合うことのない分離社会のこと。そのような中でそれぞれの人種が個性を尊重しあい共存するのが望ましいとの考え。



※※ ※※ ※※

— ごあいさつ —

2003年より長年にわたり連載記事「“女だから” “男だから” はもうやめよう！」を掲載して参りました。

協議会メンバーの執筆による、日常生活や地域との関わりから見えてきたこと、社会情勢から感じたこと、またジェンダーフォーラム協議会に参加しての感想などを中心にして参りました。

連載開始当初からみますと、社会情勢の変化や男女共同参画における社会的認識もずいぶん変化してきたことに加え、会員生協の組合員からの声もあり見直しの検討をしてきたところです。

タイトルを一新するとともに、より内容も充実させていきたいと思っております。

今後とも、楽しみにしていただけるコーナーになるようにと思っておりますので、気軽にご意見・感想等を寄せていただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

※※ ※※ ※※

2016年度の「ジェンダーフォーラム協議会」がスタートしました。

大阪府生協連では、1999年に「ジェンダーフォーラム協議会」を設置し、男女共同参画の推進をめざし、行政の施策や企業や生協における先進事例の学習、会員生協間の取り組み交流、学習講演会の企画立案、会報への連載記事の執筆等の活動をすすめています。

7月20日(水)に、2016年度の第1回協議会を開催し、上記の連載記事タイトルの変更や2016～2017年度の2ヵ年計画の活動テーマについて意見交流を行いました。

〔事務局より〕

ジェンダーフォーラム協議会では、会員生協からの協議会への参加を引き続き募ります。少しでも関心がある方は、是非、大阪府連にご連絡ください。

スケジュール

9月

- 1日 第2回大規模災害対策協議会
- 15日 会報 No324発行
- 21日 第2回ジェンダーフォーラム協議会
- 28日 消費者支援機構関西理事会
- 29日 第2回関西地連運営委員会

10月

- 4日 第2回近畿地区生協府県連協議会
- 6日 第2回理事・監事研修会
- 19日 第2回組織活動委員会
- 20日 第3回理事会
- 27日 消費者支援機構関西理事会

11月

- 15日 会報 No325発行
- 16日 第3回ジェンダーフォーラム協議会
- 17日 生協大会・第5回生協大会実行委員会
- 24日 第3回大規模災害対策協議会
- 24日 消費者支援機構関西理事会

12月

- 8日 第4回理事会
- 8日 消費者支援機構関西理事会
- 21日 会報 No326発行